

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公開番号】特開 2005-176380 (P2005-176380A)  
 【公開日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-025  
 【出願番号】特願 2004-356521 (P2004-356521)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 L 12/44 (2006.01)**

**H 0 4 B 7/26 (2006.01)**

**H 0 4 L 29/08 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 L 12/44 2 0 0

H 0 4 B 7/26 C

H 0 4 L 13/00 3 0 7 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 12 月 4 日 (2007.12.4)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 8  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 8】

IEEE 802.11 プロトコルは、全ての通信がアクセス・ポイント 120 を介して中継されることを規定しており、したがって、対象となる各送信（同じ無線チャネル上で他のアクセス・ポイント 120 がアクティブである場合もある）は、（複数の）局 200 が関連付けられているアクセス・ポイント 120 からのものである。このような通信プロトコルの例として、IEEE 802.11 プロトコルの拡張サービス・セット（ESS）モードが挙げられる。このプロトコルでは、（複数の）局 200 が、全ての通信を中継するアクセス・ポイント 120 に関連付けられる。